

不織布

オンライン開催 に変更しました

不織布の概論，短繊維ならびに長繊維不織布の製法，加工法ならびに物性と用途などについて，系統的にやさしく解説します。シニアの方には知識の整理のため，若手の方は基礎知識の習得を目的としています。不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数の受講をお待ちしています。

(1) 不織布概論・短繊維不織布技術－乾式不織布 (9.30～10.40)

東レ(株)不織布技術部 主任部員 小出 現

- ①日本の不織布の歴史について
- ②不織布の分類・製法、使用繊維について
- ③乾式不織布の製法、特許、後加工について
- ④乾式不織布の特徴・物性と用途について

(2) 短繊維不織布技術－湿式不織布 (10.50～12.00)

特種東海製紙(株)研究開発センター 市場開発部 部長 服部 景

- ①湿式不織布の歴史、概要について
- ②湿式不織布の製法、特許、使用原料について
- ③湿式不織布の特徴・物性と用途について

(3) ナノファイバー不織布の作製と実用 (12.50～14.00)

ナノファイバー研究会委員長、福井大学 繊維・マテリアル研究センター 教授 山下義裕

- ①ナノファイバーの歴史と特許について
- ②ナノファイバーの製法について(エレクトロスピンングパルプの微細化など)
- ③ナノファイバーの特徴と用途開発について

(4) 長繊維不織布技術 - メルトブロー (14.10～15.30)

高知県立紙産業技術センター 素材開発課長 鈴木慎司

- ①メルトブローの歴史と概要について
- ②メルトブローの特許、製法、使用原料について
- ③メルトブローの特徴・物性と用途について

(5) 長繊維不織布技術 - スパンボンド (15.40～17.00)

東洋紡(株)不織布事業開発部 部長 田中茂樹

- ①スパンボンドの歴史と概要について
- ②スパンボンドの特許、製法、使用原料について
- ③スパンボンドの特徴・物性と用途について

(6) 不織布の物性測定について (17.10～17.50)

神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上真理

- ①不織布の性質・機能と試験方法について
- ②不織布の製品の評価方法について

■期日：2020年9月17日(木)

■会場：Microsoft Teams にて オンライン開催

■申込み締切：9月1日(火)

配布資料を事前に郵送します。

■申込方法：学会Webページよりお申し込み下さい

<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>

■参加費(税別)

会 員：15,000円，協賛団体会員：15,000円

非会員：23,000円，学生会員：3,000円

学生非会員：5,000円

■主催：一般社団法人日本繊維機械学会

■協賛：大阪染色協会、関西ファッション連合

■お問合せ：日本繊維機械学会

Tel：06-6443-4691，Fax：06-6443-4694